

次のうち、平成時代初期の1989年（平成元年）と比較したときの2017年（平成29年）の我が国の木材産業に関する記述として妥当なのはどれか。

1. 木材需要量は増加している。
2. 木材自給率は減少している。
3. 木材輸出額は減少している。
4. 国産材を利用した合板の国内生産量は増加している。
5. 木造軸組構法におけるプレカット率は減少している。